17

伊國紙

△南支徹底膺懲カ宣戰布告カ
蔣介石カ今後日本軍ニ對シ必死ノ防戰ニ努メルコトハ誤リナカラウ。又蔣一派ノ者ハ北京假政府ノ樣ナ形式ヲモツ政府ノ建設ハ、日本軍ノ首領ハ嬉フカ、一般支那民衆ハ歡迎シナイト言フ。
今次戰爭ノ繼續ニ當リ、日本側ハ㈠南支ニ對シテモ依然從來ノ方法テ徹底的ニ之ヲ繼續スルカ、或ハ㈡沿岸封鎖ヲ唯一ノ目的トシ、何等カノ形式ニ依リ蔣ニ對シ宣戰ヲ布告スルカノ、二途ノ中何レカヲ執ルコトニナラウ。而シテ香港ノ樣ナ英國權益ノ「デリケート」ナ關係ノアル南支テハ、右ノ中㈡ヲ擇フ方カ日本ニ執リ有利テアラウ。今次被害ノ御前會議決定ノ內容ハ、僅カニ其ノ一部ニ過キナイラシク、殘餘ノ部分ハ今後事態ノ進展ニ應シ發表セラレルモノト認メラレル。歐洲諸國ノ各紙ハ、紛爭ノ原因ニ比シ餘リニ犧牲ノ過大ナノニ顧ミ「懲罰的手段」ノ繼續ヲ憂慮シテ居ルカ、他方支那ニ於ケル外人ノ權益尊重及保護ニ關スル再三ノ聲明ヲ顧

13

フ者カナイテハナイ。此ノ點ハ大陸ニ於ケル日本軍ノ行動ハ、極東ニ於ケル白人ノ勢力驅逐ニアルト言ツタ末次内相最近ノ聲明ニ比シ特ニ注目ニ値スル（十九日オヴセルヴアトーレ・ロマーノ紙）

F 南阿紙

△反抗ニハ爆彈、屈服ニハ麻藥

十九日各紙共駐英和蘭大使ノ東洋ニ於ケル英蘭共同防禦演説ヲ大々的ニ報道シタカ「ケープ・タイムス」紙ハ社説ニ於テ右演説ヲ歡迎シ、和蘭ノ軍備擴張振ヲ逃ヘテ、對日防禦陣ハ著シク強化セリト論シ、十六日ノ帝國政府聲明ニ關シ、同紙ハ日本ノ聲明ハ僞善テアル。聯盟報告ヲ見テモ、日本ノ努力カ及フ所ハ麻藥類ノ取引カ盛ンテアル。即チ支那カ反抗スレハ爆彈テ攻撃セラレ、屈服スレハ麻藥テ毒セラレル。何ヲ以テ日本ヲ亞細亞ノ盟主ト言フカト論シタ。「ケープ・アーガス」紙ハ右聲明ニ關シ、滿洲ノ現狀ニ鑑ミ日本カ果シテ各國ノ在支權益ヲ保護スルカ疑問テアルト論シタ。